

21世紀型学力との関連を実証研究

1人1台のタブレットPC

使った実践成果報告書

「One to Oneへの道」発刊

パナソニック教育財団

「1人1台端末時代」となっている。

における学びとは……

現在、2020年市教委（富山市立芝園小学校）②愛知県春日井市教委（春日井市立井市教委）③奈良県出川小学校）④千葉県佐保小学校）⑤One to Oneへの道」1人1台タブレットPC活用（第一小学校）の4つの教育委員会と小学校、パナソニック教育財団が共同で、2年間プロジェクトにわたって行った1人1台タブレットPCの「未来型授業」の実践成果を、アドバイザーである大学の研究者の解説とともに紹介したものの。

内容は①富山県富山市教委（富山市立芝園小学校）②愛知県春日井市教委（春日井市立井市教委）③奈良県出川小学校）④千葉県佐保小学校）⑤One to Oneへの道」1人1台タブレットPC活用（第一小学校）の4つの教育委員会と小学校、パナソニック教育財団が共同で、2年間プロジェクトにわたって行った1人1台タブレットPCの「未来型授業」の実践成果を、アドバイザーである大学の研究者の解説とともに紹介したものの。

ブレットPC導入の有無による学習成果について検証・分析。ICT活用と学力向上や協働学習との関連性について、非常に興味深いエビデンス（証拠）を示している。構成は次の通り。

第1章 学習効果の調査・分析の結果

無による学習成果について検証・分析。ICT活用と学力向上や協働学習との関連性について、非常に興味深いエビデンス（証拠）を示している。構成は次の通り。

「同書で紹介されているのは、1人1台のタブレットPCを使った「未来型授業実践」です。ICT活用と学力向上や協働学習の関連性について、とても興味深いエビデンスを提示できました」と清水康敬氏。「今後、One to One環境が多くの自治体で整備されてその活用が進み、子どもたちの学力向上と社会に出て必要となる新たな学力の育成に役立つことを期待しています」と語っている。

「ワンダースクール応援プロジェクト」は、解説とともに紹介したものの。

加えて、東京工業大学学長相談役・名誉教授の清水康敬氏が、



編著者の東京工業大学学長相談役・名誉教授 清水 康敬氏

パナソニック教育財団 設立40周年記念事業

One to Oneへの道

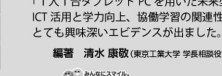
1人1台タブレットPC活用と効果測定と教育委員会・学校の挑戦

ワンダースクール応援プロジェクト 成果報告書



共同研究地区 富山県 富山市 愛知県 春日井市 奈良県 出川市 千葉県 柏市

監修 佐保小学校長 パナソニック教育財団



「1人1台タブレットPCを用いた未来型授業。ICT活用と学力向上、協働学習の関連性に、とても興味深いエビデンスが出ました。」

編著 清水 康敬（東京工業大学 学長相談役・名誉教授）

パナソニック教育財団

定価 1500円（税別）

問い合わせ先

教育同人社編集

部 電話 03・

3971・51

51

http://www.dj

n.co.jp/form/pu

b.e/

「One to Oneへの道」